

シリーズ 1

新病院部署紹介

薬剤部



薬剤長 上野 英文

十月二十八日の新本館開院から約三ヶ月が経とうとしています。皆さんのご協力のおかげで大きな問題も無くスムーズに移転作業を終了することができました。

薬剤部では病院の方針に沿って、機器類や棚・机等のまだ使用できるものはできるだけ移設して使用し、電子カルテ導入等に併いどうしても更新が必要となった内部システム・機器を中心に更新させていただきました。また、更新導入したシステム機器につきましては事故等を未然に防ぐことができるシステムの構築に重点を置き準備を進めてきました。

今回は移転に伴い薬剤部で更新したシステム・機器等について紹介したいと思います。

① 散薬監査システム
医師が処方した薬剤(粉薬)の種類や量を間違いの無いように秤量・記録するシステム。



② 水薬監査システム

医師が処方した薬剤(水薬)の種類や量を間違いの無いように秤量・記録するシステム。



③ ポリムス(錠剤取り揃え監査システム)導入



ポリムスが処方した薬剤(錠剤)のカップ

セル)の種類や量を間違いの無いように調剤記録するシステム。

④ 処方監査システム

医師の処方した薬剤に関して薬同士の飲み合わせや、量・適応症を確認するシステム(内服薬と注射薬との相互作用についても確認することができます)。



⑤ 薬剤管理指導支援システム

患者さんに対する服薬指導の記録、説明書の発行、持参薬や当院で使用される全ての薬剤に関しての相互作用の確認や副作用の確認などの様々な機能があります。



薬剤管理指導業務

⑥ 注射薬自動取り揃えシステム

医師が処方した注射薬を自動で患者さん毎(二回実施分毎)にセット

して搬送用カートに自動充填するシステム。

業務の効率化や安全性が増し二十四時間、医師の指示に対応が可能となりました。

⑦ 無菌室・バイオハザード室の設置

特殊なフィルターを完備した微粒子を除去した部屋で無菌的な操作(抗がん剤の混合や特殊製剤の製造)がより安全に行うことができます。

今回更新導入しましたシステムに加え薬剤師個々の確認業務を徹底し今後も安全な医療を提供できるように努力してまいります。



エアシャワー



抗がん剤ミキシング

病院連携

シリーズ 2

当院では周辺の医療機関の協力を得てかかりつけ医を推薦しています。かかりつけ医を持つと、日頃はかかりつけ医で診察、投薬を受け、変化があれば市立病院の診察を受けます。また日頃はかかりつけ医で診察を受け、当院では半年や二年に一度の診察を予約することができます。風邪などの軽い症状のときはかかりつけ医ですぐに診察を受けることができます。患者情報がかかりつけ医と市立病院で共有することで無駄な検査がなくなるなどのメリットがあります。興味のある方は当院の医師、看護師にご相談下さい。



えべおファミリークリニック



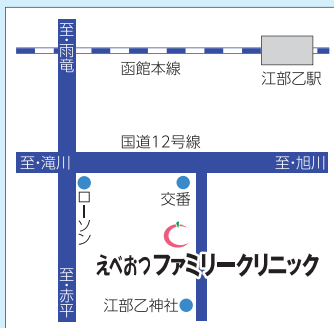
● 診療科目
内科・小児科・麻酔科(ペインクリニック)
②・整形外科・漢方治療

磯 淳典
昭和三八年 兵庫県生まれ
昭和六三年 琉球大学医学部卒
日本ペインクリニック学会認定専門医

地域のかかりつけ医として、子供さんからお年寄りまで幅広く診療科目にとられない医療とやさしい看護サービスの提供ができればと思っています。

◎在宅医療
・訪問診療(往診)・訪問看護
・居宅介護支援事業所
・ケアマネージャーが在宅介護のお手伝いをします。

住所 滝川市江部乙町東十二丁目一十八
電話 〇二五・七五・五五〇〇



勤医協上砂川診療所



● 診療科目 内科一般

小山 典亮(こやまのりあき)医師
二〇〇四年 札幌医科大学卒業

主な勤務先
・勤医協中央病院
・勤医協釧路協立病院
・勤医協上砂川診療所

当院では外来診療の他、在宅支援診療・往診・訪問診療も積極的にを行っています。
また、じん肺、振動病などの労災医療についてもお気軽にご相談ください。

住所 上砂川町鶴南条丁目一十五
電話 〇二五・六二・二二〇四

